

*** 仕訳の解答解説 ***

* 入力例データでは、すべて振替伝票で入力しています。

仕訳No	日付	取引内容	仕訳					
			借方			貸方		
			勘定科目	補助科目	金額	勘定科目	補助科目	金額
1	1/5	売掛金(グローバル(165,000円)、ネットワーク(275,000円))がZYX銀行普通預金に入金された。	普通預金	ZYX銀行	165,000	売掛金	(株)グローバル	165,000
			普通預金	ZYX銀行	275,000	売掛金	ネットワーク(株)	275,000
	解説	売上代金〔売掛金〕を受け取る権利が消滅し、その結果普通預金(ZXY)が増加しています。〔売掛金〕も〔普通預金〕も〔資産〕の勘定科目です。増えている方が〔借方〕となります。帳簿入力の場合は、〔売掛帳〕や〔預金出納帳〕画面から入力することができます。						
2	1/5	ABC銀行より60万円を借り入れた。(ABC銀行普通預金へ入金)	普通預金	ABC銀行	598,000	短期借入金		600,000
			支払利息		2,000			
	解説	④の融資計算書を確認すると、借入金利息は普通預金に入金される金額から差し引かれています。〔短期借入金(負債)〕が増えた結果、〔支払利息(費用)〕が発生し、差引額が〔普通預金(資産)〕として増えたという仕訳を入力します。短期借入金60万円が普通預金に入金され、そこから利息を支払ったというように取引を2つに分解すると、〔預金出納帳〕画面から入力することができます。						
3	1/5	佐藤印刷より、会社案内パンフと得意先配布用ボールペンの請求書が届いた。(支払は1/末予定)	広告宣伝費		66,000	未払金		66,000
				(課対仕入10%)適格うち消費税	(6,000)			
	解説	会社案内パンフレットや得意先配布用ボールペンは、〔広告宣伝費(費用)〕等の勘定科目で処理します。〔費用〕の勘定科目は、増えた(発生した)ら〔借方〕となります。まだ支払っていませんので、〔貸方〕は〔未払金(負債)〕勘定となります。消費税設定が「課税」の場合、〔広告宣伝費〕は消費税がかかる取引「課税対応仕入10%」です。帳簿で入力する場合は、〔経費帳〕から入力します。						
4	1/5	情報商事(株)の12月分買掛金(220,000円)をABC銀行普通預金より振り込んだ。	買掛金	情報商事(株)	220,000	普通預金	ABC銀行	220,000
	解説	仕入代金の未払分〔買掛金〕を支払う義務が消滅し、その結果普通預金(ABC)が減少しています。〔買掛金〕は〔負債〕の勘定科目です。負債の消滅は〔借方〕となります。帳簿入力の場合は、〔買掛帳〕や〔預金出納帳〕画面から入力することができます。						
5	1/7	お茶のやよい園にて、お茶を現金にて購入した。(1,674円)	福利厚生費		1,674	現金		1,674
				(課対仕入8%(軽))区分記載80%うち消費税	(99)			
	解説	お茶の購入については、〔福利厚生費〕や〔雑費〕などで処理します。いずれも〔費用〕の勘定科目ですので、増えた(発生した)ら〔借方〕です。消費税設定が「課税」の場合、お茶は食品で軽減税率の対象ですので、「課税対応仕入8%(軽)」です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕から入力します。適格請求書ではないので、消費税を全額控除することはできず区分記載請求書(80%控除)となります。						
6	1/7	ビックリカメラ本店にてプリンタを1台現金にて購入した。	消耗品費		33,000	現金		33,000
				(課対仕入10%)適格うち消費税	(3,000)			
	解説	10万円未満の消耗品については、〔消耗品費〕などで処理します。〔費用〕の勘定科目ですので、増えた(発生した)ら〔借方〕です。消費税設定が「課税」の場合、〔消耗品費〕は消費税がかかる取引「課税対応仕入10%」です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕から入力します。10万円を超えたら〔消耗品費〕ではなく、〔工具器具備品〕等の固定資産として仕訳を行い、期末に減価償却費を計算します。						
7	1/7	社員渡辺が結婚し、結婚祝い5,000円を現金にて支払った。	福利厚生費		5,000	現金		5,000
			対象外					
	解説	社員の慶弔に関する出金は〔福利厚生費〕となります。〔費用〕の勘定科目ですので増えた(発生した)ら〔借方〕です。お祝いやお見舞いなどは、消費税がかからない取引「課税対象外取引」です。帳簿で入力する場合は、現金出納帳から入力します。						
8	1/7	情報商事(株)から仕入分の請求書を受け取った。	仕入高		1,100,000	買掛金	情報商事(株)	1,100,000
				(課対仕入10%)適格うち消費税	(10,000)			
	解説	いつの時点で仕入の計上を行うかという問題があります。(納品入庫時点、検収時点、締時点(請求)、支払時点) 今回は締時点(請求日付)で処理を行います。1/5締、1/7請求となっていますので、1/7の日付で仕入計上します。決算時には締日の翌日から決算日までの締めずれ分は計上する必要があります。〔仕入高〕は費用ですから、〔借方〕となります。消費税が課税の場合、「課税対応仕入10%」です。仕入の未払分は〔買掛金〕勘定を使用します。						

仕訳No	日付	取引内容	仕訳					
			借方			貸方		
			勘定科目	補助科目	金額	勘定科目	補助科目	金額
9	1/8	手許現金用に普通預金のZYX銀行より10万円引出した。	現金		100,000	普通預金	ZYX銀行	100,000
	解説	〔現金〕も〔普通預金〕も〔資産〕の勘定科目です。増えた方が〔借方〕になります。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕か〔預金出納帳〕で入力することができます。						
10	1/8	青葉郵便局にて、切手・印紙を現金にて購入した。	租税公課		400	現金		400
			通信費		1,680	現金		1,680
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(152)			
	解説	切手は〔通信費〕、収入印紙は〔租税公課〕となります。消費税設定が「課税」の場合、〔通信費〕は消費税がかかる取引「課税対応仕入10%」ですが、〔租税公課〕は消費税がかからない取引「課税対象外」です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕から入力します。 * 切手は購入時は消費税非課税、使用したときに消費税課税の取引となりますが、使用を目的に継続的に購入している場合は購入時に課税仕入として処理することが認められており、インボイスの保存義務も免除されますので、決められた事項を記載した帳簿を保存すれば仕入税額控除を受けられます。						
11	1/9	宅急便代を現金にて支払った。	荷造運賃		700	現金		700
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(63)			
	解説	宅急便代は〔荷造運賃〕、〔荷造運賃手数料〕等の勘定科目で処理します。〔費用〕の勘定科目となり、〔借方〕です。消費税設定が「課税」の場合、〔荷造運賃〕は消費税がかかる取引「課税対応仕入10%」です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕から入力します。						
12	1/9	社長出張のため、40,000円を仮払いした。	仮払金		40,000	現金		40,000
	解説	〔仮払金〕については、「仮に支払った＝後から返してもらえる権利がある」ということで、〔資産〕の勘定科目です。資産科目の増加は〔借方〕です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕より入力しましょう。						
13	1/10	駐車場を契約し、敷金(1か月分)と1月分駐車料を現金にて支払った。	敷金		5,000	現金		5,000
			地代家賃		5,500	現金		5,500
			(課対仕入10%)区分記載80%うち消費税		(400)			
	解説	駐車場代や家賃は〔地代家賃(費用)〕で処理しますが、敷金部分はいずれ戻ってくる権利となりますので、〔敷金(資産)〕勘定で処理します。消費税課税の場合、〔地代家賃〕の舗装された駐車場や事務所家賃は「課税対応仕入10%」ですが、従業員の社宅など住宅家賃は非課税仕入となります。〔敷金〕は「課税対象外」です。帳簿で入力する場合、〔現金出納帳〕から入力します。適格請求書ではないので、消費税を全額控除することはできず区分記載請求書(80%控除)となります。						
14	1/10	得意先(株)グローバルに納品し、請求書を作成した。	売掛金	(株)グローバル	3,300,000	売上高		3,300,000
						(課税売上10%)		
	解説	売上の計上も、仕入計上と同様いつの時点で計上するかという問題がありますが、今回も仕入同様、締請求時に計上します。〔売上高〕は〔収益〕の勘定科目です。増えた(発生した)ら〔貸方〕となります。消費税課税の場合、本則課税では、〔課税売上〕に当たるのか、〔非課税売上〕なのか、〔輸出免税〕なのかを確認します。簡易課税の場合、簡易課税事業区分を確認します。食品の卸売・小売等の場合は軽減税率の対象となります。帳簿で入力する場合は、〔売掛帳〕より入力します。						
15	1/10	仕入先(有)リスクより、商品をネットワーク(株)宛に直送した旨の連絡を受け、請求書を受領した。	仕入高		880,000	買掛金	(有)リスク	880,000
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(80,000)			
	解説	この仕入に関しても、請求書を受領した時点で仕入計上します。〔仕入高〕は費用ですから、〔借方〕となります。仕入の未払分は〔買掛金〕勘定を使用します。						
16	1/10	12月分給与の源泉税と住民税を支払った。(現金)	預り金	源泉所得税	9,500	現金		9,500
			預り金	住民税	9,350	現金		9,350
	解説	従業員の12月分の給与から控除した住民税や源泉所得税は〔預り金(負債)〕で処理しています。負債は増えると〔貸方〕ですが、納付すれば減りますので、〔借方〕です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕から入力します。						

仕訳No	日付	取引内容	仕訳					
			借方			貸方		
			勘定科目	補助科目	金額	勘定科目	補助科目	金額
17	1/12	社長が出張より戻り、仮払していた経費を精算した。差額は現金で戻した。	旅費交通費		26,400	仮払金		40,000
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(2,400)			
			旅費交通費		12,800			
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(1,163)			
			現金		800			
	解説	No.12の仕訳では〔仮払金〕が〔借方〕になっています。今回この〔仮払金〕を精算するわけですから、〔仮払金〕は〔貸方〕となります。〔仮払金〕が消滅し、交通費や宿泊費等の費用に振替え、差額は〔現金〕が増えます。〔旅費交通費〕については、交通費、宿泊代を処理していますが、消費税課税の場合は「課税対応仕入10%」です。仮払金の精算の仕訳は、帳簿で入力するのは少々大変です。現金出納帳で、いったん仮払金を現金で戻したことにして、そこから交通費や宿泊費を出金したことにします。振替伝票から入力すればとても楽です。						
18	1/15	(株)グローバルに集金に行き、売掛金を手形にて回収した。	受取手形		1,650,000	売掛金	(株)グローバル	1,650,000
			受取手形		1,650,000	売掛金	(株)グローバル	1,650,000
	解説	〔受取手形〕と〔売掛金〕はどちらも〔資産〕です。売上代金を受け取る権利〔売掛金〕は消滅し、〔受取手形〕が増えていますので、〔受取手形〕が〔借方〕です。帳簿で入力する場合は、〔売掛帳〕で入力します。また〔手形管理機能〕に登録し、自動仕訳を作成することができます。						
19	1/15	火災保険料を現金にて支払った。	保険料		10,000	現金		10,000
	解説	建物にかかる火災保険に関しては、〔保険料(費用)〕で処理します。消費税はかからない取引「非課税取引」です。保険料に関しては、経費に算入できるものとできないものがありますので、注意が必要です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕より入力します。						
20	1/15	12月分電話料金がABC銀行普通預金より引き落とされた。	通信費		12,350	普通預金	ABC銀行	12,350
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(1,122)			
	解説	電話料金は〔通信費〕で処理します。〔費用〕ですので〔借方〕です。消費税課税の場合、国内の電話料金に関しては「課税対応仕入10%」、国際電話は「対象外」です。帳簿で入力する場合は、〔預金出納帳〕で入力します。						
21	1/15	12月分電気代がABC銀行普通預金より引き落とされた。	水道光熱費		8,500	普通預金	ABC銀行	8,500
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(772)			
	解説	電気料金は〔水道光熱費〕で処理します。〔費用〕ですので〔借方〕です。消費税課税の場合、「課税対応仕入10%」となります。帳簿で入力する場合は、〔預金出納帳〕で入力します。						
22	1/19	プリンタの修理代として、町のパソコン屋さんに現金で支払った。	修繕費		6,600	現金		6,600
			(課対仕入10%)区分記載80%うち消費税		(480)			
	解説	修理代については、〔修繕費〕として処理します。〔費用〕ですので〔借方〕です。消費税課税の場合、「課税対応仕入10%」となります。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕で入力します。固定資産として登録されているものの修理については、その修理を行うことによって耐用年数が増加する場合は処理が異なります。詳細は税理士の先生か最寄の税務署に確認してください。適格請求書ではないので、消費税を全額控除することはできず区分記載請求書(80%控除)となります。						
23	1/19	(株)クリーンより玄関マットを購入し、現金で支払った。	消耗品費		1,100	現金		1,100
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(100)			
	解説	玄関マットについては、〔消耗品費〕〔衛生費〕〔雑費〕等の科目で処理をします。いずれも費用の科目ですから、〔借方〕となります。消費税課税の場合は「課税対応仕入10%」となります。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕で入力します。						
24	1/24	給与支払用他に普通預金(ABC銀行)から現金100万円を引き出した。	現金		1,000,000	普通預金	ABC銀行	1,000,000
	解説	〔現金〕も〔普通預金〕も〔資産〕の勘定科目です。増えた方が〔借方〕になります。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕か〔預金出納帳〕で入力することができます。						

仕訳No	日付	取引内容	仕訳					
			借方			貸方		
			勘定科目	補助科目	金額	勘定科目	補助科目	金額
25	1/24	得意先接待のため、和風ダイニング田舎での会食代を現金にて支払った。	交際費		30,800	現金		30,800
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(2,800)			
	解説	得意先への贈答品購入や接待等については[交際費][接待交際費]等の科目で処理します。消費税課税の場合は、「課税対応仕入」ですが、店で食事をした場合は10%、贈答品購入の場合は内容により8%(軽)か10%となります。法人の場合は、得意先の接待に支出した場合、得意先名と参加人数を摘要に記入しましょう。一人当たり5000円以下の場合は全額経費となります。帳簿で入力する場合は[現金出納帳]から入力しましょう。						
26	1/25	1月分給与支給(12/21~1/20分)現金支給	役員報酬		350,000			
			給料手当		344,454			
			旅費交通費		17,700			
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(1,609)	現金		596,746
						預り金	社会保険料	88,176
						預り金	雇用保険料	2,172
						預り金	源泉所得税	12,110
						預り金	住民税	9,350
						立替金	弁当代	3,600
	解説	給与の仕訳は、かなり複雑です。振替伝票で[伝票辞書]に登録しておくといいですね。「基本給」の役員に対する給与分は「役員報酬」、役員以外の基本給と「深夜残業手当」までの各手当が[給料手当]となります。また「非課税通勤費」は[旅費交通費]です。この3つが[借方]です。(※個人事業主の場合は、自分に対する給料は経費にはならないので「事業主貸」となります。)給与から控除した各項目と差引支給の現金が[貸方]となります。「雇用保険料」を[立替金]や[法定福利費]で処理する場合もあります。また、「弁当代」を[従業員預り金]として処理する場合もあります。給与に関する項目で消費税に関係するのは[旅費交通費]です。「非課税」なのは所得税で、消費税には関係してきます。[旅費交通費]は消費税課税の場合、「課税対応仕入10%」になります。従業員等に支給する通常必要と認められる出張旅費等(出張旅費、宿泊費、日当及び通勤手当)については、インボイスの保存が免除されており、一定の事項を記載した帳簿のみの保存で仕入税額控除が認められます。						
27	1/26	スタミナ弁当が1月分従業員弁当代の集金にきたため現金で支払った。	立替金		3,600	現金		3,600
	解説	給与の仕訳を見ると、従業員の弁当代を[立替金]として控除していますので、[立替金]として支払ったことにします。この時点で、[立替金]勘定の残高はゼロとなります。帳簿で入力する場合は、[現金出納帳]から入力しましょう。						
28	1/28	1/15に回収した(株)グローバルの手形のうち、165万円を割引いた。(ABC銀行当座預金に入金)受取手形勘定を直接減らす処理をする。	当座預金	ABC銀行	1,637,818	受取手形		1,650,000
			割引料		12,182			
	解説	上記は[直接法]の場合の仕訳です。[手形管理機能]を使用すると、自動仕訳を起こしてくれます。割引料は、[割引料][手形売却損]などの勘定科目で処理します。また、取立料が引かれている場合は[支払手数料]勘定で処理します。						
29	1/28	佐藤印刷の未払分を当座預金ABC銀行より振り込んだ。	未払金		66,000	当座預金	ABC銀行	66,000
	解説	No.3で未払計上した広告宣伝費の支払を行った場合の仕訳です。[未払金(負債)]を消滅させますので、[借方]です。帳簿から入力する場合は[預金出納帳]から入力しましょう。						
30	1/31	社会保険料が普通預金ABC銀行より引き落とされた。	預り金	社会保険料	88,176	普通預金	ABC銀行	178,512
			法定福利費		90,336			
	解説	従業員の給与から控除し、預った社会保険料[預り金(社会保険料)]については、会社負担分[法定福利費(費用)]をプラスして支払います。消費税には関係しない取引「課税対象外取引」です。帳簿で入力する場合は、[預金出納帳]から入力しましょう。						
31	1/31	1月分家賃を現金にて支払った。	地代家賃		110,000	現金		110,000
			(課対仕入10%)適格うち消費税		(10,000)			
	解説	家賃については[地代家賃]勘定で処理します。事務所の家賃は、消費税課税の場合は「課税対応仕入10%」です。帳簿で入力する場合は、[現金出納帳]で入力しましょう。						

仕訳No	日付	取引内容	仕訳					
			借方			貸方		
			勘定科目	補助科目	金額	勘定科目	補助科目	金額
32	1/31	情報商事(株)に対する買掛金支払のため、小切手を振り出した。	買掛金	情報商事(株)	1,100,000	当座預金	ABC銀行	1,100,000
	解説	小切手を振り出した場合は、〔当座預金〕を減らす仕訳を起しますが、実際小切手を受け取った情報商事が、銀行に小切手を持ち込むまでは当座預金残高は減りません。期末にこうしたズレがある場合は、〔当座預金勘定残高調整表〕を作成します。帳簿でこの取引を入力する場合は、〔買掛帳〕か〔預金出納帳〕から入力します。						
33	1/31	ネットワーク(株)分売上未締処理を行い、請求書を発行した。	売掛金	ネットワーク(株)	2,200,000	売上高		2,200,000
	解説	(課税売上10%)						
34	1/31	パソコンのリース料が普通預金ABC銀行から引き落とされた。	リース料		5,400	普通預金	ABC銀行	5,400
	解説	(課対仕入8%)適格 うち消費税 (400)						
35	1/31	(有)リスクの12月分買掛金(110,000円)をZYX銀行普通預金より振り込んだ。	買掛金	(有)リスク	110,000	普通預金	ZYX銀行	110,000
	解説	仕入代金の未払分〔買掛金〕を支払う義務が消滅し、その結果普通預金(ZYX)が減少しています。〔買掛金〕は〔負債〕の勘定科目です。負債の消滅は〔借方〕となります。帳簿入力の場合は、〔買掛帳〕や〔預金出納帳〕画面から入力することができます。						
36	1/31	(株)日出新聞社に1月分新聞代を現金にて支払った。	新聞図書費		4,104	現金		4,104
	解説	(課対仕入8%(軽))適格 うち消費税 (304)						
	解説	新聞については、〔新聞図書費〕や〔雑費〕等の科目で処理をします。いずれも費用の科目ですから、〔借方〕となります。消費税課税の場合、定期購読の新聞は「課税対応仕入8%(軽)」となります。駅の売店や書店などで購入した新聞は税率が10%となりますので注意が必要です。帳簿で入力する場合は、〔現金出納帳〕で入力します。						